

# 日本獣医臨床病理学会 2023 年次大会

## 新時代の獣医検査学の常識を身につける



9:00 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30 17:00 17:30 18:00 19:00

受付・展示 F棟ロビー	受付開始	企業展示						受付終了	
第1会場 中島ホール	10:00-10:50 基調講演 どうする 骨髓検査	11:10-12:00 企業 シンポジウム 未来を拓く 新時代の臨床検査	13:00-13:50 教育講演 検査の精度を上 げるシリーズ: 肝胆臓	14:10-14:40 教育講演 差がつく Basic! 顕微鏡	15:00-18:00 顕微鏡ディスカッション ～独立演繹細胞腫瘍～			アワード授与 懇親会	
第2会場 7号館106	10:00-10:50 教育講演 検査の精度を上 げるシリーズ: 泌尿器	11:10-12:00 教育講演 差がつくBasic! 生化学検査	13:00-13:50 教育講演 できるVT講座: 感染症検査	14:10-15:00 教育講演 検査の精度を上 げるシリーズ: 内分泌	15:30-16:50 教育講演 知ればもっと役立てる: 遺伝子検査	17:00-18:00 教育講演 知ればもっと役立 てる:血液ガス検査			
第3会場 F棟講義室	10:00-10:50 教育講演 できるVT講座:尿 検査&糞便検査	11:10-12:00 教育講演 できるVT講座: 細胞診アシスト	13:00-16:00 一般演題						
第4会場 7号館104・5					16:00-18:00 ドライラボ				

### 日本獣医臨床病理学会 2023 年年次大会に向けて —— 日本獣医臨床病理学会 2023 年年次大会 大会長 麻布大学 久末正晴

日本獣医臨床病理学会 2023 年年次大会の大会長を担当する久末正晴と申します。このたび東京大学におきまして、日本獣医臨床病理学会 2023 年年次大会を開催させていただくことになりました。

さて、当学術大会のテーマは「新時代の獣医検査学の常識を身につける」であります。これまで血液、体液や細胞診等の検査項目は多く開発され、国内の臨床獣医師が適切な診療を行う上で大いに役立っています。その一方で、それぞれの検査の意義、感度や特異度、アーティファクトなどを丹念に検証し皆さまに情報発信することが必要となります。また、わが国では多くの海外の獣医臨床病理専門医の先生方もいることから、直接ご参加される先生へ教育の機会を提供してまいります。

また今回、新しい試みとして2点あります。1つ目は、愛玩動物看護師の国家資格化に伴い臨床検体の取り扱いや結果の解釈に関して積極的に発信することです。動物病院の中で、臨床検査を担う愛玩動物看護師の方々へ有益な情報を発信してゆきます。2つ目は、血液塗抹や細胞診標本の作製や針吸引検査などを豊富な経験と確かな技術を持つ講師の先生から直接学ぶ実習を設けました。

学会の開催方法も久しぶりの対面開催となります。一方、地方部の先生で参加が難しいことも想定し、教育講演とシンポジウムについてはオンデマンド視聴できるように配慮しています。この機会に是非当学会の年次大会にご参加いただき、正しい検査方法を身につけていただくことを心より願っております。

大会長  
久末正晴先生

#### 抄録集

ダウンロードはこちら

会場にて配布します

#### Free Wi-Fiのご案内

- 「UTokyo-Guest」に接続し、「初めての方はこちら」をタップ
- 電話番号/メールアドレスを登録するとパスワードが届きます。
- ログインIDは先ほどの電話番号/メールアドレスです。  
パスワードを入力して接続してください。

開催後はアンケートへの  
回答をお願いします!

【大会参加】

【ドライラボ】



# 会場図

